

2011.2.1 第1109号
ISSN 0913-0217

発行人／長 瀬 清
発行所／北海道医師会
〒060-8627
札幌市中央区大通西6丁目
TEL(011)231-1432
FAX(011)221-5070

北海道医報

2011

2
月号



北海道 美の遺産

羽生 輝 北の岬 (知床)

北海道立近代美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
平成23年2月1日 第1109号

| | | |
|---|-------------------------------------|----|
| 指標／北海道医師会の財務の現況と課題 | 榊山悠紀士 | 3 |
| 医の倫理綱領 | | 6 |
| マスコミの現場から／学んで治そう | 小塚由記夫 | 7 |
| 熊通信 特集／函館市医師会 | 佐藤 信清 | 8 |
| 滝川市医師会 | 男澤 伸一 | 11 |
| 旭川市医師会 | 子野日政昭 | 12 |
| 北見医師会 | 木村 輝雄 | 13 |
| 報告／平成23年北海道医師会新年交礼会を開催!! | | 17 |
| 平成22年度医政講演会／平成22年度 第2回 医療政策等検討委員会 | 直江寿一郎 | 18 |
| 日医報告／平成22年度 家族計画・母体保護法指導者講習会 | 山本 哲三 | 22 |
| 生涯教育シリーズXIX／重粒子線治療・陽子線治療 | 白土 博樹 | 24 |
| 高精度外部放射線治療：定位放射線治療やIMRT（強度変調放射線治療） | 山品 将祥、中島 香織、油野 民雄 | 30 |
| 投稿／APEC首脳会議における救急医療体制の経験 | 浅井 康文、山本 保博 | 34 |
| 床上浸水後の消毒薬噴霧に係る課題 | 伊東 則彦、中澤 広、中村 宏、佐古 和廣、坂田 仁、吉田 肇、森 満 | 37 |
| 税務相談室／開業等に伴う税金 | 中村 孝一 | 40 |
| 新規指定医療機関 | | 41 |
| 郡市医師会だより／小児救急医療フォーラムを開催 | 佐藤 貢 | 42 |
| 会員のひろば／私の趣味は | 荒木 啓伸 | 44 |
| フランスの看護師さん | 松久 忠史 | 44 |
| 脱兎のごとく | 福中 規功 | 45 |
| 家族で氷上ワカサギ釣り | 和田 隆 | 46 |
| 老いの呟き | 水野 清司 | 46 |
| 中欧3カ国の旅：Ⅲ. ハンガリー・ブダペスト | 門脇 純一 | 47 |
| 医学会・医学講演会等 開催情報 | | 48 |
| 中央48 道南53 後志54 日胆54 空知55 道北56 北見58 道東58 | | |
| その他開催情報 | | 59 |
| 会議室／第18・19回常任理事会、第5回理事会 | | 62 |
| 売貸医院・医師招聘情報 | | 67 |
| 動医の動き | | 70 |
| 訃報 | | 71 |
| 道医師国保の頁 | | 72 |
| 季節風／医師会活動はボランティアなのか 全ての会員に参加の道を | 山科 賢児 | 82 |

お知らせ

電子メールによる会員への情報提供²³／道医サポートセンターのご利用について²⁸
電子メールアドレス発行申し込みのご案内²⁹／道医報へのご投稿等について³⁹
第45回北海道ドクターズゴルフ大会開催予告⁴¹／平成22年度札幌市医師会医政講演会⁴³
認定産業医制度 研修会一覧⁶¹／認定健康スポーツ医制度 再研修会一覧⁶¹
研修会等への託児サービス併設費用の助成⁷⁰／グループ保険のご案内⁸¹

北海道医師会会員数 8,398名 (-18) うち日本医師会会員数 6,076名 (-15)
A 2,565名 (-6) B2 4,574名 (-8) C2 173名 (±0)
B1 558名 (+2) C1 111名 (+2) C3 417名 (-8)

平成22年12月31日現在 () 内前月比

作品紹介

はにゅう ひかる
羽生 輝 北の岬（知床）

1941（昭和16）年～

東京都生まれ、釧路市在住。
1989（平成1）年の作品。彩色・板（181.7×227.5）。

母親の実家が釧路にあったこともあり、7歳の時に釧路へ転居。地元の北海道学芸大学釧路分校（現・北海道教育大学釧路校）に進学し、同校教授の望月正男のもと油彩を専攻。在学中の久本春雄（釧路在住の日本画家）との出会いを契機に日本画制作に進んだ。新制作協会日本画部を経て、創画会には創立時より出

北海道美の遺産

資料・写真提供：北海道立近代美術館
（札幌市中央区北1条西17丁目 011-644-6881）

品、平成5年には創画賞を受賞した。現在の道内日本画壇を代表する作家の一人として活躍している。

釧路周辺の秋から冬にかけての海浜風景をモチーフにした、北方の風土性を強くにじませた作品が特徴。近年は描く対象をぎりぎりまでそぎ落とし、空と岬のみを見つめて情感ダイナミックな構図で描き、高い評価を得ている。

そそり立つ断崖をメインに据えた本作では、冬の知床海岸に訪れた静穏な早朝のひとつきが、多様な雪の表現によってリアリティー豊かに描かれている。

現在、日本美術家連盟会員、創画会会員、道展会員、北の日本画展会員。